

Zoom オンライン
全国大学人権教育交流会
第 54 回 企画
《研究会のご案内》

テーマ

「見た目」をどう考え、どう取り組むか

人や自分の容姿をさげすんで傷つけている、生徒・学生は少なくありません。統計では日本の少女(10～17歳)の93%が容姿に自信をもっていないとの報告があります。さらに、多数の教職員も同様であるように思われます。現在は、自身の「美しさ」の価値観を、流行や「世間」に惑わされて確立していない状況ではないでしょうか。

さらに、アルバイトや就職の際には、雇用者ばかりではなく、就職課の職員も差別的な態度を示す人もいます。社会の問題として、考え合うことが求められています。

2018年には、東京都墨田区議会では、当事者組織が要請文を出しています。それを受けて、区議会が国に就職差別禁止の意見書を提出しました。日本社会はようやく動き出したところです。

今回の研究会では、当事者の方からお話を聞き、一緒に学び合いたいと思います。

コロナ禍の中で、何度かこの企画を試みましたが実現できませんでした。今回、初めてZoomによるオンラインで研究会を開催することにしました。なお同一のものを、希望者の方には、後日YouTubeにて一定期間配信の予定です。

ぜひ、ご参加お願い申し上げます。

- 開催日：2021年4月17日(土) 14時30分～16時30分(入室は14時15分から)
- 参加費：無料

司会：小川 隆史さん(大阪府立高校教員)

【第Ⅰ部】(14:30～15:50)

報告「自由に働きたい」

藪本 舞さん(アルビノ・ドーナツの会代表・八尾人権協会・見た目問題相談センター相談員)

【第Ⅱ部】(16:00～16:30)

質疑応答と意見交流

○ 参加ご希望の方は、〈 g_jinken@yahoo.co.jp 〉宛に

件名：4月17日研究会参加希望

メールアドレス、氏名、所属団体等（あれば）、「当日参加希望」もしくは「後日の配信希望」もしくは「両方とも希望」をご記入の上、お申し込みください。

折り返し、Zoom ミーティング ID、パスコードをお知らせいたします。

後日の配信についても、準備が整いしだいご連絡いたします。またホームページ上でも告知させていただきます。

報告者のプロフィール

<藪本 舞(やぶもと・まい)さん>

先天性眼皮膚白皮症(アルビノ・アルビニズム)として生まれる。「見た目」の違いや、「アルビノ」のことへの無理解から、自身も就職活動で難航した経験を経て、2007年2月にアルビノの人たちの当事者グループである「アルビノ・ドーナツの会」を設立する。

アルビノの人たちや、その人と共に寄り添って暮らす人たちの交流会の開催、また他グループとのネットワークづくり、東京のアルビノの人たちのグループ「日本アルビニズムネットワーク」との連携も強めている。アルビノの情報発信や当事者同士の交流のためにこれまでに関西だけでなく、東北や九州等にも出向き、多くの交流会を開催。

また、交流会では集まりにくい若い人たち世代のイベント、「アルビノ甲子園」も開催。

自治体や学校・企業などで、「アルビノについて」「見た目問題について」「マイノリティーの孤立を防止すること」についての講演を行ったり、新聞やテレビ・インターネット・雑誌等のメディアの取材に対応するなど、啓発活動にも積極的に取り組んでいる。

○ Zoom は、パソコン、スマホ、タブレットでご覧いただけます。

アプリのインストールや利用の要領については、メールにてお知らせいたします。

Mail アドレス g_jinken@yahoo.co.jp

全国大学人権教育交流会のホームページもご覧下さい。
<http://zdaigakujinkenkyoikukoryukai.web.fc2.com/>